

# KOBIRA CORPORATION

小平株式会社

N  
O  
I  
T  
C  
E  
L  
L  
O  
C

C  
R  
A  
F  
T  
H  
O  
N  
E  
Y



**KOBIRA**  
Trading & Glocal Regeneration  
Division

これからの百年も、地域から安心と希望の火を熾す

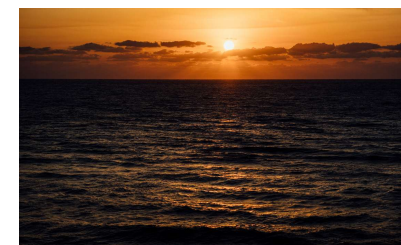
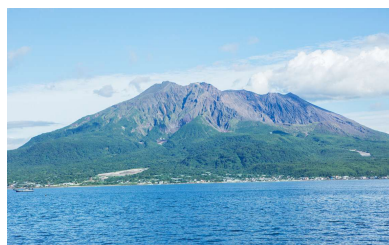
**KOBIRAグループ**

# 1

## 会社紹介 / KOBIRAグループについて

### これからの100年も、 地域から「安心」と「希望」の火を熾す<sup>おこ</sup>

100年を超える歴史を誇るKOBIRAグループは、鍛冶屋として産声を上げました。創業依頼、火と向き合いながら、初代・正之進は鍛冶業、二代目・五郎はLPガス事業へと発展させ、三代目・亮一・竜平の時代には、IT事業や海外へと漕ぎ出す貿易事業、小水力をはじめとする電気・再生可能エネルギー事業など、新たな領域に挑戦し続けてきました。その姿は時代とともに変化しても、地域の当たり前の暮らしを守る「安心」と、未来を明るく形づくる「希望」を届けるという使命は変わりません。地域の中小企業の希望として、全国の事業者<sup>おこ</sup>に未来の新しい形を示すと同時に、海外への挑戦や新規事業を通じて社会の可能性を切り拓いてきました。



# 2

## 会社紹介 / KOBIRAグループについて



- エネルギー事業
- IT事業
- グローカルビジネス事業

国内事業所：5拠点

国外事業所：3拠点



# 3

## 地域コミュニティの再生事業

### 人と人・企業と地域がつながる場づくりへ

KOBIRAでは、地域の魅力を再発見し、人が集まり関わるきっかけをつくることを目的に、街の空き家やスペースを活用した地域活性化事業を展開しています。



**ハマオカポケットパーク**  
(通称：ハマポケ)

街の番台のような役割を果たすコミュニティスペース。テイクアウト専門のシェアカフェを併設し、地域の飲食店や修行中のチャレンジャーが無料で出店できる“実験・発信の場”として運営しています。



**Horoyoi Guest House**

地域に根ざした交流と滞在の拠点として、空き家をリノベーションしたゲストハウス。地域内外の人々がゆるやかにつながる場所として、観光・仕事・地域交流が交差するハブのような役割を担っています。



**Horoyoko meeting room**

空き家を改修して会議室として活用中。今後は同様の空き家を活用した会議室を増やしていくことで、KOBIRAの関係者が街を回遊し、地域の賑わいにも貢献していきたいと考えています。

# 4

## 地域に根差しながら世界へ挑み続ける、 安定と挑戦の共存

### 安定した収益を支える多角的な事業展開

1912年の創業以来、KOBIRAグループは時代の変化に応じて事業を多様化し、エネルギー、ITソリューション、国際貿易など複数の分野で事業を展開。この多角経営により、単一市場に依存しない安定した収益構造を構築し、環境変化への耐性と挑戦力の両立を実現しています。

### 地域と世界をつなぐグローバルネットワーク

本社を構える鹿児島を拠点に、アメリカ・中国・ベトナム・インド・タイなど複数の国・地域に事業ネットワークを展開。

地域の課題をグローバルな視点で解決し、世界の市場から学んだ知見を地域に還元する「グローカル」な戦略は、KOBIRAグループの成長ドライバーの一つ。



# 5

## グローバルビジネス事業部

海外3拠点（米国、中国、ベトナム）を活用し、水産・農産加工品の輸入と地域特産品の輸出を手掛け、グローバル市場への地域ブランド展開力を有しています。

### 水産・農産加工品の 国際貿易

東南アジアや中国など海外のネットワークを活かし、すり身・カニカマ・さつまいもなどの農水産加工品を世界中から調達・供給。日本国内向け輸入と海外市場への輸出の両面で事業を展開しています。



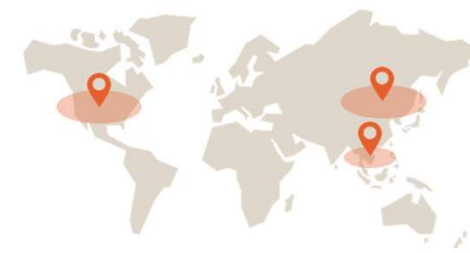
### 地域ブランドの 海外展開支援

スイーツや食品添加物など、地域発の商品を海外市場に紹介。インドや欧州など幅広い国々への輸出実績があり、現地企業との共同開発も進行中。地域の魅力を世界に届ける伴走型サポートを提供しています。



### 現地拠点と連携した グローバル展開

海外拠点と連携し、3国間貿易や市場ニーズに応じた商品の開発・提供を実現（2025年にはNYC、インドにも拠点を設立）。現地に根ざした情報力と柔軟な対応で、ダイナミックな商流構築を可能にしています。



# 6

小平株式会社グローバル事業部で「地域と世界を繋ぐ」ために  
力を入れている商品

1 紅はるか（お芋）

3 お茶

2 ぶり・カンパチ

4 和牛

鹿児島特産品の海外展開を、戦略から実務までをサポート。  
輸出の壁をゼロにし、地域と世界を繋ぐ架け橋になります。

鹿児島のメーカー・生産者が、確信を持って海外へ踏み出せるように。  
私たちは、そのすべての過程を支える伴走者です。



# 7

## さつまいもコンソーシアム

本コンソーシアムは3年前に立ち上がり、日本産さつまいもの海外輸出拡大を目的に、人材育成、生産体制の強化、品質向上、そしてブランド価値の発信に取り組んでいます。

設立当初は鹿児島と長崎・五島列島のさつまいも農家を中心に、現在では自社ブランド「BENIBITES」を展開するメンバーなども加わり、産地の枠を超えた強力な体制で活動を広げています。

### 人材育成

海外輸出の専門知識を持つ人材の育成と、新たな農業従事者の採用・教育を強化します。

### 持続可能な生産体制

次世代の生産者への知識伝承と、環境に優しい新しい栽培技術の採用を推進します。



### 品質と収穫量の安定化

もと腐れ病などの病害対策を強化し、新たな栽培技術やシステムを導入することで、品質と収穫量の安定を図ります。

### 品質とブランド価値を世界に広める取組の推進

特に北米、インド、EU等をターゲット市場として、これらの地域での認知度と需要の拡大を目指します。

# 8

## さつまいもコンソーシアム・人材育成インターンシップ

設立当初から毎年、インターンシップを実施しています。

これまでに鹿児島農業大学校の学生や、東京大学の学生が中心に立ち上げている「芋プロジェクト」からメンバーが参加し、ブランディングのノウハウをインフルエンサーから学び、米国ニューヨークへ渡航し動画を撮影し、実際に運営、SNSでの配信を行いました。

2年目は鹿児島大学の学生と、小平株式会社の新入社員などが参加し、収穫から出荷までを学びました。また、鹿児島県で開催された商談会では商談、輸出営業のサポートを行いました。

さつまいもこコンソーシアムでは毎年テーマを変えてインターンの活動を行なっています。



9

## さつまいもコンソーシアムが目指す 「世界と繋ぐ」サイクル



人材育成



国外に売る  
(外貨を稼げる)



地方の創生へ  
(お金・人材・ものが動くサイクル)



# 10

## 国内外への展示会への参加

10年前より、食品展示会への参加を積極的に行っています。

自社取扱商品を展示するだけでなく、取引の可能性がある食品を扱うブースとの商談機会を設けるなど、新たなビジネス創出（地方と世界をつなぐ試み）にも取り組んでいます。

これまで、ベトナム・タイ・中国天津、メキシコ、ドバイなど様々な展示会への参加をおこなってきました。



● Winter Fancy Fair 2025  
（サンディエゴ・米国）



● Summer Fancy Food Show 2024  
（ニューヨーク・米国）



● Anuga 2025  
（ケルン・ドイツ）



今年度は、SIAL Paris（フランス）、北米（カナダ、メキシコ）の展示会への参加を計画中

# 11

## コンソーシアム活動の広がりが目指す場所

### ポイント

産学官連携：民間企業（産）、大学・研究機関（学）、国・自治体（官）が連携し、新技術の開発や生産者の解決を目指す仕組みを創ることが大切

### これまで取得した補助金の一例：

- 鹿児島県
- 農林水産省
- 経済産業省
- 中小企業省

など

### コンソーシアムの活動が目指すもの

**地域と世界を繋ぐ活動を通じて、  
地方の生産者が生産を継続し、  
地方創生のきっかけを創る**

# 12

## 実績と輸出へのポイント

### 主要な輸出国

- アメリカ
- カナダ
- メキシコ
- チェコ
- カタール
- UAE
- インド
- タイ
- シンガポール
- インドネシア
- マレーシア
- ベトナム
- 中国
- 台湾
- 香港

### ポイント

地域と連携し、  
生産者と海外のマーケットをつなぐことで、  
輸出が可能になる



人が育つ



地方創生につながる

# 13

## インド・販路拡大の試食会の実施

販路開拓の一環として、インド食文化に精通したシェフと共に、日本食材を現地に馴染ませるレシピを開発。レストランオーナーやシェフ、一般客を招いた試食販売会とアンケート調査を実施し、そのフィードバックを輸出に向けた確かな一歩へと繋げています。



▲ ぶり・カンパチの加工品を元にインド人のシェフと協力してレシピ立案・試食



▲ 紅はるかと抹茶の商談

# 14

## ニューヨーク（米国）での鹿児島県産「紅はるか」の試食イベント

鹿児島県の特産品「紅はるか」（さつまいも）の冷凍焼き芋を輸出し、ニューヨークのスーパーやカフェ、イベント会場で試食イベントを行いました。

実際に台湾から輸入した焼き芋機を使用して現地の方々へ焼き芋を試食しそれを元に冷凍焼き芋の販路開拓を始めました。



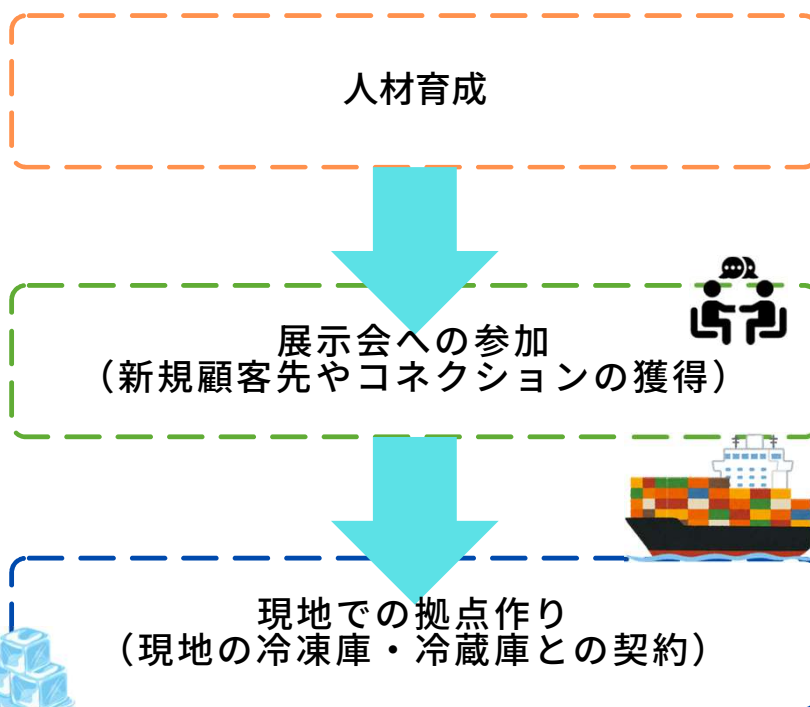
▲ ニューヨークの抹茶店と協力してイベントの実施

これだけの展示会や試食会、営業を行なっても  
実際の**輸出**にはつながりません・・・



# 16

## 実際に輸出までたどり着くまでのステップ（小平ver）



### 現地での拠点作り

現地の冷凍庫冷蔵庫との契約を行うことで、  
サンプル提供やその後の安定した供給の実現につながる。  
→ **機会損失のリスクを下げる**ことが可能  
**また、新規の商談の際にも柔軟に対応できる**



## まとめ

- リソースを見つける（例：補助金や商社）
- 自社に合った販路開拓の戦略を描くことが必要



ご清聴ありがとうございました

# 地域金融機関による 輸出伴走支援の実践

- 鳥取銀行の取組 と GFP × 地域金融機関の連携 -

PRESENTER

鳥取銀行 法人コンサルティング部  
山平 学

EVENT

GFP超会議 2026  
輸出 × 地方創生の最前線

DATE

2026.03.11 Wed.

## agenda

- ✓ 自己紹介
- 1. お伝えしたいこと（3点あります）
- 2. 地域金融機関の役割
- 3. 輸出における中小事業者さまの共通課題
- 4. 鳥取銀行の輸出支援の考え方
- 5. 実践事例
  - ① 補助事業を活用した輸出後押し
  - ② 海外商談会展展支援
- 6. 支援を通じて見えた成功のポイント
- 7. GFPと地域金融機関の連携



## 経歴など

**山平 学**（やまひらまなぶ） 1985年06月06日生まれ

出身・出生：鳥取県倉吉市出身（茨城県水戸市育ち）  
趣味など：Jリーグ観戦

これまで、補助金申請支援・販路開拓支援・海外商談会の企画運営などに携わってまいりました。2024年から、**海外市場への輸出支援**に注力し、地域の食品事業者さまが海外で成果を上げるための仕組みづくりを進めています。

プライベートではJリーグ鹿島アントラーズを応援しています。今シーズンは西日本でのアウェー戦がないものの、その分、次シーズンへの楽しみが膨らんでいます。

# 1. お伝えしたいこと（3点）

本発表でお伝えしたい 3点

1



地域金融機関が  
輸出支援で果たせる役割

2



鳥取銀行の  
輸出支援の実践例

3



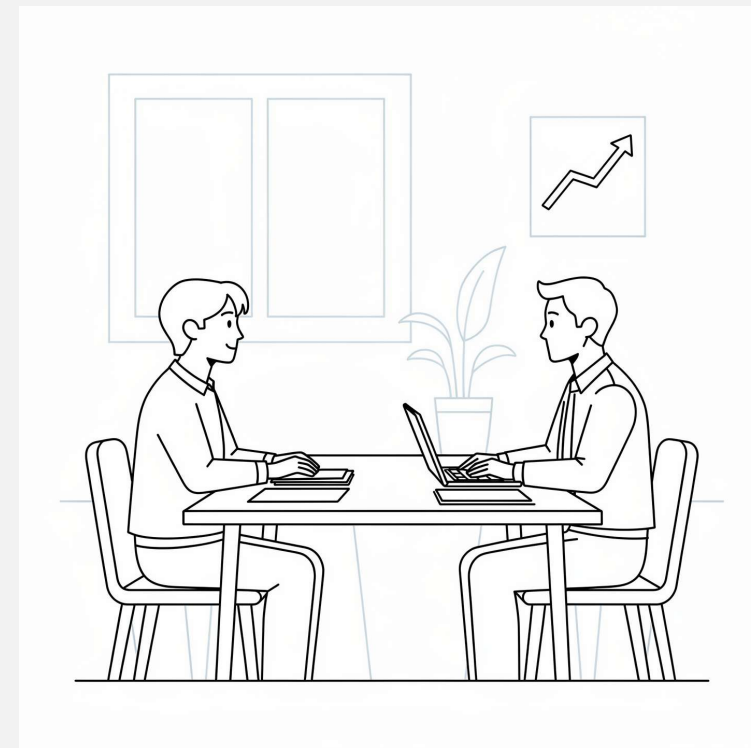
GFPと地域金融機関の  
連携可能性

地域金融機関ならではの取組みをお伝えします

## 2. 地域金融機関が輸出支援で果たせる役割

### - 内部環境 -

- 経営課題解決に向けた伴走支援を行う立場
- 取引先には食品・農林水産物関連事業者が多い
- ネットワークを活かし金融と非金融を組み合わせた総合支援が可能
- 輸出支援は、地域金融機関の情報力・調整力・信頼関係を活かしやすい分野

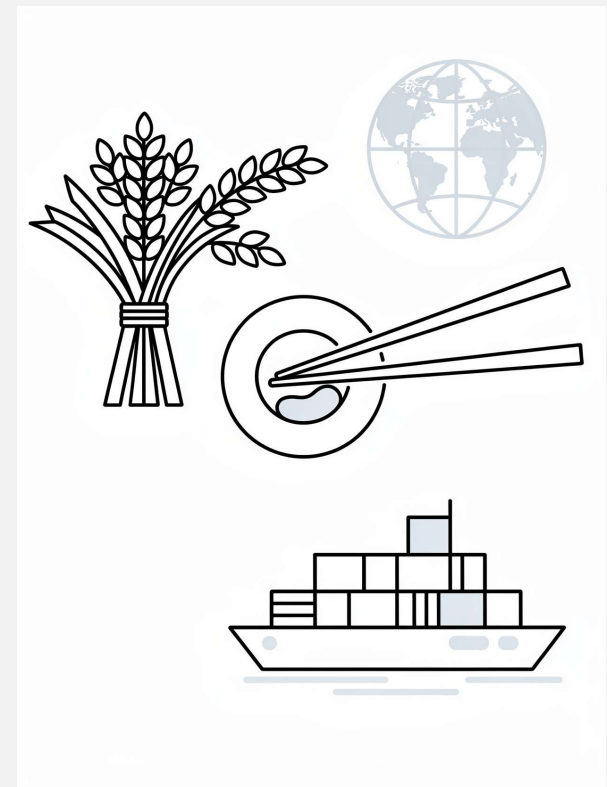


金融・非金融を組み合わせで“輸出”を伴走できる支援基盤を有している

## 2. 地域金融機関が輸出支援で果たせる役割

### - 外部環境 -

- 国内市場の縮小により、売上拡大に向けた機会の創出の必要性
- 海外では、日本産食品・農林水産物への評価が高く、地域産品にも輸出余地あり
- 国・自治体による輸出促進施策が拡充、中小事業者でも輸出を経営戦略の一つとして選択しやすい環境が整いつつある



海外評価での・政策支援を追い風に輸出が中小事業者の有効な戦略の一つに

## 2. 地域金融機関が輸出支援で果たせる役割

### 海外進出サポートメニュー

- ◆ 海外拠点・ネットワークからの各国投資環境、規制、制度に関する最新情報のご提供、工場団地等の視察アテン
- ◆ 各種専門機関のご紹介
- ◆ 各種セミナー、現地での企業交流会、商談会の開催
- ◆ 海外関連事業資金、出資金、バックファイナンス（親子ローン）など海外進出にかかるご本社さま向けのご提案
- ◆ シンガポール支店でのご融資、各種金融サービスのご提案
- ◆ タイバーツ、人民元など現地通貨調達のお手伝い
- ◆ 現地法人さまへ当行から直接ご融資（現地貸付）

### 海外進出支援

鳥取銀行では、海外展開を検討されているお客さまに対して、各分野の専門機関や公的機関と連携してサポート外ビジネスの様々なニーズにお応えしてまいります。海外ビジネスのご相談は鳥取銀行までお気軽にお問い合わせください。

貿易や製造・販売拠点の設置、海外生産委託等の海外ビジネスをご支援します。

鳥取銀行のネットワークを活用し、様々なニーズにお応えするようご提案します。

### ご相談内容

- ビジネス支援**
  - 事業取引先・生産委託先・パートナー等の開拓
- リスクマネジメント支援**
  - 事業リスクコンサルティングの提供

### 海外進出サポートメニュー

ビジネス活動を質の高いサービスによりサポート

### 支援活動

立の支援、専門家の紹介、調達・販路拡大支援、各国投資コンサルティング、工業団地の紹介、現地法人設立後の運営内容によっては有料の場合もございます。

多くの地方銀行では海外進出をサポートしますとアナウンス

### 3. 輸出における中小事業者さまの共通課題

- 1  何から始めればよいか分からない
- 2  コストが掛かる
- 3  英語が喋れない・分からない
- 4  対応する人材がない
- 5  商流が描けない
- 6  結果が出るか不安

そのほか、規制・表示 対応 etc

## 4. 鳥取銀行の輸出支援の考え方



リスク・コスト抑制



1



チームでの取組み

2



補助事業の有効活用

輸出に向けた具体的な一歩を踏み出しやすく

## 5. 実践事例

1



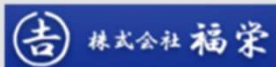
チームでの取組み



海産物、その中でも「もずく製品」を主に製造販売している食品メーカー  
他にも「めかぶ」、「なまこ」、「あじ」などの加工商品も扱っている



宍道湖産大和しじみの生態を研究し、常に新しい視点で商品をつくり、  
消費者様に提案する企業



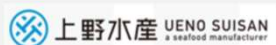
新鮮なイカ等をさらに味わい深く仕上げるのが私たちの仕事



あぶりさばジャーキー、オイルサーディン、コロッケなど、  
素材の味を最大限に生かした新しい商品の開発および提案



つみれ、ハンバーグ、ワンタンなどのオリジナル加工品は、  
素材本来の旨みを活かし、ヘルシーで安心できる高品質の商品をお届け



独自の加工技術を活かし、カニ身〜かにみそまで様々な  
紅ずわいがに製品を開発



新市場の開拓を促進すると共に、販売面での相互協力を行うことにおいて  
会員企業の成長発展に貢献することを目的した団体（会則第2条より抜粋）

## 5. 実践事例

1



チームでの取組み

### ボランチ

出所：<https://soccer-rada.com/archives/104>



ボランチとはポルトガル語で「ハンドル、舵取り」という意味

# 5. 実践事例（補助事業を活用した輸出後押し）



## - 鳥取銀行の取組 -

### ● 補助事業計画策定・各種証憑整理

└ 各社主力事業と位置付け、継続的な取組に

### ● オンライン講座受講・現地展示商談会出展手続き

└ 戦略的な展示会参加による効果的なマーケティング

### ● プロモーション資料等の整備

└ 英文パンフレットや一括表示ラベル等の対応

### 3-1. グローバル産地生産流通基盤強化緊急対策のうち 加工食品クラスター輸出緊急対策事業 【令和6年度補正予算額 401百万円】

<対策のポイント>  
加工食品は、農林水産物・食品の輸出額の約4割を占め、輸出の伸びが期待できる分野である一方、食品製造業においては、中小・零細事業者が大半を占めており、輸出入材の確保や販路開拓等単独での輸出の取組を行うことが困難です。このため、多様な商品について地域の食品製造事業者等が連携して海外市場を開拓する取組や、現地ニーズに対応した取組等を支援します。

<事業目標>  
農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円【2025年まで】、5兆円【2030年まで】）

<事業の内容>

- 加工食品のPR等需要拡大、テストマーケティング、輸出入材の育成等**  
加工食品の輸出拡大に向けて、複数の食品製造事業者等が連携して販路開拓を行い、輸出の増産を機軸とするためのプロモーションやテストマーケティング、輸出入材の育成等を支援します。
- 輸出先国の現地ニーズに対応するために必要な機械の導入等**  
輸出先国・地域のバイヤー等が求める条件等、現地のニーズに対応した商品の開発・製造のために必要な機械導入等に係る費用を支援します。
- 加工食品クラスター組成・育成・輸出事業計画の策定支援等**  
1. 2による取組の組みの管理や遂行のサポート、輸出事業計画の策定支援等を行います。

<事業イメージ>

<事業の流れ>

```

    graph LR
      A[国] -- 定額 --> B[民間団体等  
(民間事業者、一般社団法人等含む)]
      B -- 定額 --> C[民間団体  
(任意団体を含む)]
  
```

【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部食品製造課 (03-6744-2068)

地域金融機関ならでの、事務力を活かした支援

# 5. 実践事例（補助事業を活用した輸出後押し）

1 事業概要		
<p><b>（事業目的）</b> 本事業は、山陰中海圏の水産加工品製造企業を中心とした「6社会」（構成社：①海産物のきむらや②イトハラ水産③福栄④小倉水産食品⑤大新⑥上野水産/鳥取銀行）が連携し、シンガポールへの輸出拡大を図ることを目的とする。</p> <p>国内市場の水産物需要が伸び悩み、海外市場、特にシンガポールにおける日本産食品への高いニーズを取込む。各社の主な商材と商品の強みは下表の通りである。</p> <p>各社の主な輸出商材と強みは以下の通りである。</p>		
構成者	主な商品（一部）	商品の強み
①海産物のきむらや	味付あかもく	魚介、昆布、椎茸の相性の良い出汁の旨味を凝縮し、島根県のお醤油をベースに独自調合。甘辛く、深みのある風味が特徴で、あらゆる食材の美味しさを引き立てる。アジア各国の料理にもマッチし、汎用性の高い食材。
②イトハラ水産	冷凍しじみ	特許技術の「低圧凍結技術」により、しじみを衛生的かつ効率的に処理。熟練の職人が一粒ずつ丁寧に選別することで、品質にばらつきのない高品質なしじみを実現。真空処理によって旨味成分を閉じ込めた後、急速凍結することで、しじみ本来の風味と鮮度を保ったまま提供が可能。
③福栄	イカ足下の電田揚げ	同厚でカットした食感が特徴の国産ムササビイカの足下のみを厳選して使用。一口サイズにカットした後、特製の調味液に漬け込み、素材の旨味を引き立てている。衣は薄めに仕上げられており、イカの風味をしっとりと感じることができる。全原材料にこだわり、保存料や化学調味料を使用しない無添加製法で、安心・安全な商品が強い。
④小倉水産食品	鮎の刺りジャーキー	旬の時期に水揚げされた新鮮な国産サバを使用し、ビールなどのアルコールとの相性抜群な濃厚な味わいに仕上げた。サバ本来の旨味を引き出すために、冷風でじっくりと乾燥させた後、熱風で焼き上げる独自の製法を採用。外は香ばしく、中はしっとりとしたジューシーな食感を実現

⑤大新	いわしのつみれ	そのまま食べられる手軽さも魅力の、品質と美味しさにこだわったおつまみ。添加物一切使用せず、原材料は国産イワシのみ。イワシはカルシウムやビタミン、DHA、EPAなど、人の健康にも役立つ栄養素を豊富に含んでいる。脂の働きをサポートするDHA、血液や血管の健康を維持するEPAは、現代人の食生活に適した成分。自然の恵みをそのまま活かした、安心・安全なナチュラルすり身として提案
⑥上野水産	紅ずいがんに練肉	水揚げ後すぐに処理した鮮度抜群の紅ずい・蟹を、独自の急速凍結技術で瞬時に凍結。カニ本来の繊細な風味としっかりとした食感を損なうことなく、長期間の鮮度保持を実現。解凍するだけで、いつでも高品質な紅ずい蟹を手軽にお楽しみいただける利便性も魅力。業務用・家庭用どちらにも対応可能な、使いやすく付加価値の高い商品

**【過去の実績と今後の展望・課題】**

本クラスター「6社会」は、2024年6月に台湾で開催されたアジア最大級の国際食品展示会「Food Taipei 2024」にて、海外展示会に初出展した。6社が一体となって参加した取組により、名刺交換数208枚、商談開始件数20件、商談成約数1件と、海外の商談会には初出展ながらも一定の成果を上げることができた。この実績を改めて、今後の展望について、課題も明確になった。

まず、今後の展望として、次の輸出ターゲット国として候補に上がったのがシンガポールである。「Food Taipei 2024」は台湾開催の展示会ではあるものの、シンガポールをはじめとするアジア各国の有力バイヤーが多数来場しており、シンガポールのバイヤーからの評価・反応が特に顕著だった。

具体的に、シンガポールのバイヤーからは、次のような声・評価を直接受けた。

- 「各社の冷凍商材は、シンガポールの消費者ニーズに極めてマッチしている」
- 「特に外食産業では人手不足が深刻であり、「解凍するだけ」「油で揚げただけ」といった即調理可能な商品が非常に魅力」
- 「日本産の水産物はシンガポールの富裕層からの評価が高く、円安の影響もあり、仕入れの好機」

こうした具体的な声・評価からも、シンガポールにおける高いニーズと輸入意欲を感じ、今

回、国際食品展示会「Food Japan 2025（シンガポール）」の出展を決断した経緯である。

一方で、「Food Taipei 2024」出展時に明らかとなった課題として、各社における輸出実務に関する知識・ノウハウの不足が挙げられる。輸出書類の作成、商談における価格提示方法、輸送・保存・表示に関する規制など、対応に苦慮する場面が多く、商談の機会損失につながることもあった。こうした課題を解決すべく、本補助事業を通じて、単なる出展・販路開拓に留まらない、クラスター全体としての輸出対応力の底上げにも取り組む。

本事業においては、  
 ✓ ニーズの高いシンガポールでの商談機会獲得  
 ✓ 輸出に関する教育・スキルアップ  
 ✓ 今後の自主的な輸出体制構築の土台づくりを実現  
 これらにより、輸出拡大に繋げている。

**【輸出先国・地域の市場ニーズ、規制・条件等の環境分析】**

シンガポールのレストラン店舗数  
 JETRO調べ（2022年7月）  
 出所：カントリーレポート  
 シンガポールの食品市場より

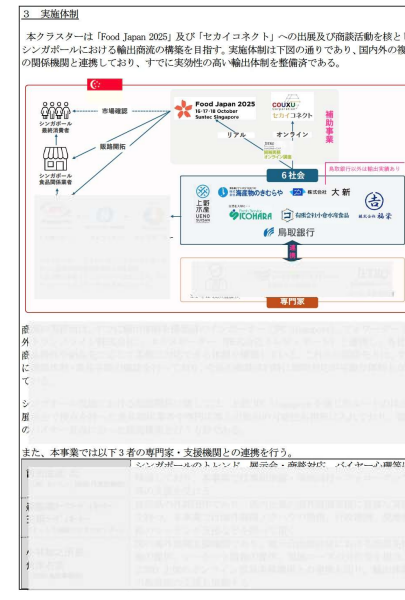
国別店舗数	店舗数
中国	1,934
日本	1,218
インド	520
タイ	487
タイ	424
韓国	279
フランス	212

シンガポールは食料の約9割を輸入に依存しており、日本食ブームも相まって日本産食品の需要が高い。少々古いデータではあるものの2022年7月公表のJETROによるデータによれば、同国の日本食レストランは1,218店と中華料理に次ぐシェアを占めるなど、日本食は幅広い層に支持されていることがわかる。

加えて、2024年3月公表の同じくJETROによるデータによれば、水産物消費量が多いシンガポールでは年間の約12万トンもの水産物を輸入しており、日本からの輸入額は2022年対比約96億円にも上っている（2023年は経済要因で88.3億円に減少）。

これらのデータが示すとおり、シンガポールにおける日本産水産物の需要は依然として堅調である。一方で、周辺国との競争が激化している現状も認識している。こうした市場ニーズと競争環境を踏まえ、本クラスターは、シンガポールで開催される国際食品展示会・海外商談プラットフォームの出展を通じて、現地バイヤーとの商談機会を創出し、クラスター各社の商品の販路拡大を図る計画である。

シンガポールで輸出の実績を出すためには、現地の規制・商習慣への対応が不可欠であると認識している。本事業では、シンガポール食品庁（SFA）の定める輸入規制（食品添加物や残留農薬基準、英語表示義務など）を事前に調査し、各社商品のパッケージ表示や成分を現地基準に適合させる。既に、規制・条件等JETROによる農林水産物・食品のマーケティング基礎情報（シンガポール）（2024年7月）を確認し、同国の輸出に向けた大きな障壁はないことを確認済みである。また、現地の多民族消費者（南国系・華人系・インド系）それぞれの嗜好にも配慮した商品開発を行う方針である。特にもずく・あかもく等の海産物を使ったブランドベース食品や、日本国内産原料にこだわったヘルシー志向の水産加工品は、シンガポ



当行が中心となって、六社会の皆さまと作成した「補助事業計画書（一部）」

# 5. 実践事例（補助事業を活用した輸出後押し）

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	1	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**TAX INVOICE**  
請求書

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

通訳請求書

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	2	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**請求書 (TAX INVOICE)**

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

通訳請求書の日本語訳

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	3	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**外国送金申込書**

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

外国送金申込書

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	4	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**相場表 (1) 換金表**

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

外国送金レート確認資料

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	5	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**外国送金計算書**

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

外国送金計算書

証券書類部分台帳

証券ID	1000	証券ID	6	発行	発行額
証券名	01	発行元	01	発行先	01
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042
発行元	01	発行先	01	発行額	1,317,042

証券種類 国際付金請求書

**通帳明細行**

請求書番号: 2025-08-27

請求者: 株式会社 六社会

請求先: 株式会社 六社会

請求金額: 1,317,042

通帳明細行

当行が中心となって、六社会の皆さまと整理している「実績報告証憑書類（一部）」

## 5. 実践事例（海外商談会出展支援）

### - 鳥取銀行の取組 -



#### 事前準備

└ 補助事業遂行・商談資料整備・商社事前面談



#### 会期中

└ バイヤー呼込み・交渉補佐・試食品の調理まで



#### 事後フォロー

└ 各社の課題把握と解決策の模索と実行・商社面談



地域金融機関ならではの、もう一步踏み込んだ 支援

## 5. 実践事例（海外商談会出展支援）



この経験を踏まえ、今後もアジアを中心に販路拡大を支援  
持続的な輸出支援を実施

## 5. 実践事例（海外商談会出展支援）

### ハードルの高い海外への販路開拓を 辛いところに手が届くトータルコーディネートで実現



事務局長 大西 俊一（株式会社 海産物のきむらや 営業部長）

### 03 Case studies

#### 企業概要

#### 境港水産六社会

結成：2026年4月

業種：食品製造業

#### 【所属企業】

- 株式会社 海産物のきむらや
- 株式会社 小倉水産食品
- 株式会社 イトハラ水産
- 株式会社 福栄
- 株式会社 大新
- 株式会社 上野水産

#### 知識や経験を補ってくれる販路開拓支援

境港水産六社会は、鳥取県西部の境港で事業を行う水産関連事業者6社が集まった組織です。お互いの主要な商品や業種が異なるため、展示会の共同出展で販路コネクションの共有など相互で営業協力をしています。

そんな我々各社の中で「海外への販路開拓」を模索する動きがありました。しかし、海外展開に関する知識も経験も乏しいため、具体的に動き出すには高いハードルがあったのも事実です。そんなタイミングで鳥取銀行さんから提案いただいたのが海外販路開拓のサポートでした。海外の展示会への出展に活用可能な公的補助金を紹介していただき、台湾やシンガポールでの国際食品見本市に参加。海外販路開拓の伴走をしていただいています。

#### 海外販路開拓支援を受けてみて

もちろん海外展示会参加に活用可能な補助金を見つけ出すこと自体も、自分たちでは困難だったと思います。それだけでなく、補助金申請から現地でのアテンド、会場での商談まで、コーディネーターのように全てをサポートしていただけて、とても助かりました。

特にありがたかったのが「商談成立に備えて現地の卸先・問屋などの商流元を事前に探してくれた点」です。鳥取銀行の持つネットワークで現地の社にアポイントメントを取ってくださり、到着当日から挨拶に伺えるなど、スムーズな商談に繋げることができました。

地方の中小企業にとって海外展開には複数の壁があります。鳥取銀行はそんな壁と一緒に乗り越えようとしてくれる存在です。海外販路開拓をしたい企業は、ぜひ一度相談することをオススメします。

## 6. 支援を通じて見えた成功のポイント

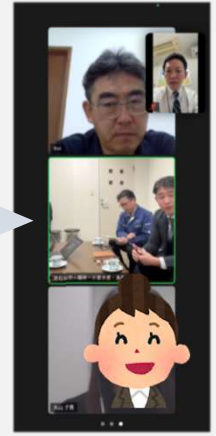
- 会期前 -



- 会期中 -



- 会期後 -



輸出パートナーとの継続的な関係性構築と、関係機関・専門家等からの支援が、輸出成功のポイント



## 7. GFPと地域金融機関の連携



鳥取銀行でいえば、各支店に所属する職員200名超が支援することが可能

## 7. GFPと地域金融機関の連携

法人コンサル  
海外展開支援  
**News**

1億人ではなく  
100億人を見据えた  
農林水産・食品産業へ

### GFPを通じて専門家を招聘し ミニセミナー を開催

#### シンガポール向け 水産加工品の 輸出拡大に向けて

アクセント株式会社  
プリンシパル・ディレクター  
小栗 史也

#### シンガポール輸出のポイント ~サマリ

- カジュアル日本食(居酒屋・ローカル等)の拡大・コストを抑えた日本産品調達への期待
- 現地ローカル小売向けの通年での棚確保に向けた有望品目提案
- 食文化/メニュー/マリアージュでの海外プロモーション(ラーメンエキスポ・お好み焼き等)
- デジタルを活用した日本産ファンコミュニティづくり(ライブコマース・グループバイ等)

©Accenture 2025. All Rights Reserved. 20

昨年度、初めて台湾・香港での「**海外商談会**」出展支援を実施し、海外販路開拓に関する経験とノウハウを蓄積しました。その成果をもとに、**課題を分析し、改善に向けた取り組みを進めています。**

その一環として、5月19日には境港水産六社会（海産物のきむらや、小倉水産食品、福栄、大新、上野水産、イトハラ水産）を対象に、**ミニセミナー**を実施しました。今回は**GFP**という農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品の輸出プロジェクトから**専門家を招聘し、商品力向上のアドバイスや海外バイヤーとのマッチング機会を提供**するなど、より実践的な支援を実施しました。本年度も引き続き、地域事業者の海外展開を支援し、新たな販路の開拓と持続的成長に向けて、より効果的な支援に努めてまいります。

GFP を通じて専門家支援を招聘

# 7. GFPと地域金融機関の連携

## ★CHUSHI加工食品クラスター★ オンライン交流ピッチ

現在、中国四国地域には9つの加工食品クラスターが存在し、海外展示会への参加や商品開発等、クラスターごとに様々な取組が行われています。

「他のクラスターはどんな取組もしているんだろう？」  
「事業計画のブラッシュアップはどうすればいいの？」

そんなふとした疑問やアイデア、クラスター同士で共有してみませんか？

**★日時：令和7年12月12日(金) 14:00-16:00**

**★方法：オンライン (Microsoft Teams)**

**★対象：中国四国地域の加工食品クラスター**

**★内容：①各クラスターによる取組紹介 (各5分)  
②テーマ別ディスカッション**

14:00	オープニング
14:10	【前半】 ・クラスターピッチ (5分×5クラスター)
14:50	休憩
15:00	【後半】 ・ディスカッション① ・ディスカッション②
15:50	まとめ・お知らせ

### ① 広島県備後福山食品

代表者: クラ食品株式会社  
〒730-0001 広島県福山市  
1-1-1 Kurata@kukyo.co.jp

取組内容: 展示会・商展への参  
・現地でのフェア・業  
・現地営業、ユースポ  
・展示会  
・展示会  
・展示会

メンバー: 株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)

ターゲット: アメリカ、香港、台湾、日本

ひとこと: 情報交換できたら嬉しい

### ② ヴィーガンフーズフレ 【岡山ほか】

代表者: 矢野食品株式会社 玉  
手 代表取締役 岡田 大  
矢野食品株式会社  
〒761-0001 岡山県岡山市  
1-1-1 honsha@yamanofoods.com

取組内容: 展示会・商展への参  
・現地でのフェア・業  
・現地営業、ユースポ  
・展示会  
・展示会  
・展示会

メンバー: 株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)  
株式会社メイダ (代表)

ターゲット: アメリカ、EU、オーストラ

ひとこと: 初めまして、矢野食品の  
・加工食品輸出先国多角化等支援事業【令和7年度】  
・産地連携推進型取組事業【令和7年度】  
・中小企業等経営強化法に基づく支援事業  
・食料システム食料品製造業向け高品質生産

主催：中国四国農政局 食品企業課  
担当：長東、井坂

## 中国四国を巡る海外バイヤーツアー に参加しませんか？

国内商社の協力のもと、欧米から海外バイヤーを招聘し、輸出に取り組む事業者との商談の様子や、ディスカッションに参加いただけます。輸出商展メウバや、インバウンドの受け入れ対応方法を学ぶ絶好のチャンスです！

輸出やインバウンド対応に取り組みたい、又は拡大したい中国四国地域の食品事業者等

海外バイヤー等と訪問先事業者による商談の様子やディスカッションへの参加  
(※事後に商社を通じて商談等のやり取りを始めていただくことは可能です)

**招待海外バイヤー等**

海外バイヤー	M5 Cor HUSU/MSB
● 卸売業及び一般消費者向け ハーフエント商品を取り扱	
海外バイヤー	ConFus HUSU/2008
● アジア食料を幅広く扱い、 主にアジア料理に特化した	
海外バイヤー	AgroDi HUSU/2008
● EU各国内の流通からリスト アップした日本の生鮮青果物	
国内商社	合同会社 HUSU/2008
● 今回招聘する海外バイヤー ● 成功報酬型で商品メーカ	

**訪問先事業者 (概要)**

コース(実施日・場所)	集合/解散(予定)	訪問先事業者 (予定)
① 2月2日(月)in 徳島	集合 9:30 徳島駅前 解散 18:00 徳島駅前	井上味噌醤油、 清酒醸造場
② 2月3日(火)in 岡山	集合 9:30 岡山駅前 解散 18:00 岡山駅前	徳島造業、徳送本店、 徳川野郎味噌製造工場
③ 2月4日(水)in 香川	集合 13:00 高松駅前 解散 17:00 高松駅前	石丸製菓(株)
④ 2月5日(木)in 小豆島	集合 9:45 池田港 解散 12:00 ヤマロク醤油(株)	ヤマロク醤油(株)

**申込方法**  
申込フォーム (URL・QRコード) から、参加を希望するコースにお申し込みください。  
※①～④へ複数お申し込み可能です。  
ただし、集合場所への移動は各自で手配・負担ください。

**申込期限** 令和8年1月27日(火) 17:00まで

MAFF 主催：農林水産省 中国四国農政局

中国四国GFP運営事務局(委託先:有限責任監査法人トーマツ) 担当:大塚、森、藤井  
Email: ofp\_chushi@tohmatu.co.jp ※原則メールにてお問い合わせください。  
Tel : 070-4547-6752

GFPからの案内で参考になったイベント等 (一部)

//

人は一人では生きていけない。互いに助け合って生きるのが人間の道だ。  
知識は力なり。しかし、それを実行に移すことが最も重要である。

ご清聴ありがとうございました

TOTTORI BANK 